

第82回 憲法を考える映画の会

「琉球弧を戦場にするな 2025」

「拝啓 住民投票さま

石垣島のまんなかで起きたこと」



「琉球弧を戦場にするな 2025」

『琉球弧を戦場にするな』から1年、2025年の現段階を伝える『琉球弧を戦場にするな 2025』ができました。

日米共同実動訓練「アイアン・フィスト25」の様子、沖縄県国民保護計画図上訓練、宮古島への電子戦部隊車両搬入、北海道矢別演習場での日米共同訓練「キーン・ソード25」の様子を収録しました。

米海兵隊から訓練を受け、育てられてきた陸上自衛隊水陸機動団は、離島奪還作戦、海兵隊とともに水陸両用戦を戦うために、琉球弧で訓練を続けています。

日米の軍事訓練も休むことなく、全国で続けられています。北海道の陸上自衛隊矢別演習場では、ウクライナでも使われているハイマースを使って、陸自と米海兵隊が実弾射撃演習を行っています。

琉球弧の島々の軍事化はとどまることを知りません。日米の軍事的一体化も、いよいよその完成形へと向かっています。

大手メディアが伝えないなら、どうか皆さんが「伝える人」になって下さい

〈2025年5月完成／35分／影山あさ子・藤本幸久監督作品〉

2025年 6月28日 (土)

13時30分～16時30分

文京区民センター 3A会議室

(地下鉄 春日駅 2分・後樂園駅 5分)

■プログラム

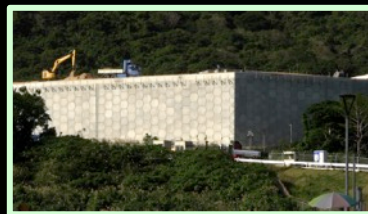
- 13:30～13:40 この映画について
- 13:40～14:15 『琉球弧を戦場にするな 2025』 (35分)
- 14:15～14:30 休憩
- 14:30～15:15 『拝啓 住民投票さま 石垣島のまんなかで起きたこと』 (46分)
- 15:15～16:30 トークシェア (湯本雅典監督のお話&質疑など)

■参加費：一般 1000円 若者 無料

(会場でお支払いください。予約不要で、どなたでも参加できます。)

〈このプログラムで考えたいこと〉

今、沖縄で何が進められているのか。戦争の準備は、多くを知らされないまま、着々と進められている。それは、民主主義、主権在民、三権分立の憲法の原則を侵し、私たちの未来を破壊する形で押し進められる。



「拝啓 住民投票 さま 石垣島のまんなかで起きたこと」

2028年10月、人口5万人の沖縄県石垣島で平得大俣（ひらえお おまた）地域への陸上自衛隊配備の可否を問う住民投票の実施を求める署名運動が始まった。

それは、1ヶ月で島民の有権者の3分の1を上回る数に達した。そのことは島独自の「自治基本条例」に定められた「有権者の4分の1以上の署名を集めれば、市長は所定の手続きを踏まえて住民投票を行わなければならない」という数をゆうに超えていた。

しかし、市は住民投票を実行に移さなかった。裁判所もなぜか、市の行為が正しいという判決を立て続けに下した。

6年に及ぶたたかいは2024年11月27日「石垣市住民投票を求める会」の解散集会で一応のピリオドを打った。

同会代表の金城龍太郎さんは「拝啓 住民投票さま」を読み上げた。

それは、私たちの新しいたたかいへの決意でもあった。

〈2025年5月完成／46分／湯本雅典監督作品〉

憲法を考える映画の会（関連上映会）これまでの上映作品（2013年4月～2025年5月）

第1回 2013年4月06日 戦争をしない国 日本	第23回 2016年1月31日 白バラの祈り ゾフィー・ショル、最後の日々	第49回 2019年3月02日 天から落ちてきた男	第64回 憲法映画祭2022 4月23日・24日 クレタひとりぼっちの挑戦/ちむぐりさ/ 私たちの生まれた島/若きハルサーたちの唄/ ハーレー市民がつくる町/日本虎子/ 映画日本国憲法/コズクリカの奇跡
第2回 2013年5月19日 八十七歳の青春 市川房枝生涯を語る	第24回 2016年3月26日 グラニート 独裁者を追い詰める	第50回 憲法映画祭2019 4月26日～28日 あの日の声を探して/天皇の名のもとに/ 証言 中国強制連行/陸軍前線飛行場/ 沖縄スバイ戦史/ありふれたファシズム/ ショックドクトリン/ベトナムから遠く離れて/ 共犯者たち	第8回 憲法を考えるちいさな映画会 2022年6月25日 ヒトラー VS チャップリン 終わらぬ闘い チャップリンの独裁者
第3回 2013年6月15日 映画 日本国憲法	第25回 憲法映画祭2016 5月01日 映画 日本国憲法/ありふれたファシズム/ ショック・ドクトリン	自主制作映画見本市 #1 2019年4月30日 死んだらヒマはない/私の描きたいこと ハトは泣いている/隠された爪跡/ OKINAWA1975/ 知事抹殺の真実/フクシマ2011	第65回 2022年8月13日 TOMORROW 明日
第4回 2013年7月06日 日本国憲法誕生	第26回 2016年6月26日 ザ・思いやり	第51回 2019年6月30日 沖縄から叫ぶ 戦争の時代 宮古島からのSOS	自主制作映画見本市 #9 2022年9月18日 2887/ワタシタチハニンゲンガタ1/ 葫蘆島遺送/岸辺の代
第5回 2013年8月10日 日本の青空	第27回 2016年7月24日 ハトは泣いている 時代（とき）の肖像	第7回 憲法を考えるちいさな映画会 2019年7月14日 言わねばならないこと/遅すぎた聖断	第66回 2022年10月23日 教育と愛国
第6回 2013年9月14日 ヘアテの贈りもの	第28回 2016年9月17日 焼け跡から生まれた憲法草案	第52回 2019年8月10日 ピカドン ひろしま	第67回 2022年12月25日 日本原 牛と人の大地
第7回 2013年11月02日 ショック・ドクトリン	第29回 2016年10月15日 NO (ノー)	自主制作映画見本市 #2 2019年9月23日 「在日」/証言 中国人強制連行/ レーン・宮沢事件/フールージャ/ シロウオ/生きるのに理由はいらない	第68回 2023年2月12日 テロリストは誰？
第8回 2013年11月30日 レーン・宮沢事件	第30回 2016年11月03日 わたしの自由について SEALDs 2015	特別講演会 2019年10月22日 「現代天皇制の心の支配」 山田明 先生 遅すぎた聖断	第69回 憲法映画祭2023 4月29日30日 はだしのゲン/対馬丸/うしろの正面だあれ/ 少女ファニーと運命の旗/ジョニーは戦場へ行った/ 沖縄うりずんの雨/教育と愛国/ある戦争
第9回 2014年1月18日 ニッポンの礎 報道写真家 福島菊次郎90歳	第6回 ちいさな映画会 2016年12月10日 抗い ARAGAI 横浜事件を生きて	第53回 2019年10月26日 ニジノキセキ	第70回 2023年7月16日 ドキュメント石垣島/ 沖縄、再び戦場へ（仮） スピンオフ作品
第10回 2014年2月08日・3月01日 “私”を生きて	第31回 2017年1月29日 横浜事件を生きて 横浜事件 半世紀の問い	特別上映会 2019年11月03日 靖国・地霊・天皇 遠近を抱えて PART 2	第71回 2023年8月6日 広島・長崎における原子爆弾の影響
第11回 2014年4月12日 9条を抱きしめて	第32回 2017年2月25日 小林多喜二	第54回 2019年12月08日 主戦場	第72回 2023年10月21日 鶴彬 こころの軌跡
第12回 2014年5月24日 死んだらヒマはない 益永スミコ86歳	第33回 2017年3月26日 武器なき闘い	自主制作映画見本市 #3 2020年1月13日 陸軍前線飛行場/靖国・地霊・天皇 憲法を武器として/9条を抱きしめて 裁判所前/選挙が生まれる	第73回 2023年12月23日 流血の記録 砂川
第1回 ちいさな映画会 2014年6月21日 ラブ沖縄	第34回 憲法映画祭2017 4月29・30日 意志の勝利/白バラの祈り/夜と霧/ 顔のないヒトラーたち/戦争をしない国 日本 大東亜戦争/天皇と軍隊	第55回 2020年2月11日 アフガニスタン 用水路が運ぶ恵みと平和	第74回 2024年2月3日 サイレント・フォールアウト
第13回 2014年7月19日 フルージャ イラク戦争 日本人質事件…そして	第35回 2017年5月27日 知事抹殺の真実	第56回 2020年9月21日 沖縄と本土 一緒に闘う ヤジと民主主義	第75回 憲法映画祭2024 4月29日 ヤジと民主主義/してはら/ 荒野に希望の灯をともす/戦争のつくりかた/ ミサイル基地がやっつけた 島で生きる/ サイレント・フォールアウト
第2回 ちいさな映画会 2014年8月17日 僕たちは見た 沈黙を破る	第36回 2017年7月01日 テロリストは誰？	自主制作映画見本市 #4 2020年9月26日 ヒロシマナガサキ 最後の二重被爆者 私たちは忘れたい/二つの故郷を生きて 絆/人らしく生きよう/生きるのに理由はいらない	第76回 2024年6月29日 アトミック・カフェ
第14回 2014年9月21日 ありふれたファシズム 野獣たちのバラード	第37回 2017年8月27日 戦ふ兵隊 日本の悲劇	第57回 2020年11月03日 地の塩	第77回 2024年8月11日 生きていてよかった/千羽鶴
第3回 ちいさな映画会 2014年10月4日 速報 辺野古の闘い 2014年8月 アルマジロ	第38回 2017年10月14日 隠された爪跡 払い下げられた朝鮮人	特別上映会 2020年11月23日 人らしく生きよう 国鉄冬物語	第78回 2024年10月14日 琉球弧を戦場にすな
第15回 2014年11月22日 ANPO あの熱かった時代の「抵抗」のアート	第39回 2017年12月10日 ジョン・ラーベ 南京のシンドラー	自主制作映画見本市 #5 2021年2月23日 天皇の名のもとに/グラニート ザ・思いやり/チェルノブイリハート	第79回 2025年1月12日 映画 ○月○日、区長になる女。
第4回 ちいさな映画会 2015年2月1日 スペシャルリスト わが青春に悔なし	第40回 2018年1月27日 憲法を武器として 恵庭事件 50年目の真実	第58回 2021年3月27日 言わねばならないこと ショック・ドクトリン	第80回 2025年3月20日 ガザからの報告
第16回 2015年3月14日 証言 侵略戦争 証言 中国人強制連行	第41回 2018年2月25日 ザ・思いやりパート2 尊皇と行論	第59回 憲法映画祭2021 4月17日 戦争のつくりかた/戦争をしない国日本 シャドー・ディール/1987、ある闘いの真実	第81回 憲法映画祭2025 4月29日 禁じられた遊び/ヘアテの贈りもの オン・ザ・ロード/夢みる校長先生
第17回 2015年4月25日 イラク 戦場からの告発 ジャーハダ イラク国境の闘い シリア内戦 イスラム国の正体を暴く	第42回 憲法映画祭2018 4月29・30日 すべての政府はウソをつく/ニッポンの陸 東京裁判/NO/ハトは泣いている トランプのアメリカ	第60回 2021年6月06日 ハワイマレー沖海戦 ドキュメント真珠湾攻撃/ミッドウエイ海戦	第82回 2025年6月28日 琉球弧を戦場にすな 2025 揮啓 住民投票さま 石垣島のまんなかで起きたこと
第18回 2015年6月13日 井上ひさし 九条を語る 加藤周一 九条を語る 女性達にとっての日本国憲法	第43回 2018年6月3日・30日 500年 権力者を裁くのは誰か グラニート 独裁者を追い詰める	第61回 2021年8月08日 荒野に希望の灯をともす	第83回 2025年8月11日（予定） （プログラム未定）
第19回 2015年7月18日 東京裁判	第44回 2018年8月25日 「在日」	自主制作映画見本市 #6 2021年9月26日 外国人収容所の闘争/君が代不成立/ 終わりの見えない闘い/間に消されてるものか	
第5回 ちいさな映画会 2015年8月23日 井上ひさし 天皇の名のもとに	第45回 2018年9月23日 スペシャルリスト 真実なき戦争	第62回 2021年11月21日 子どもたちの昭和史	
第20回 2015年9月13日 誰も知らない基地のこと	第46回 2018年11月03日 OKINAWA1965	自主制作映画見本市 #7 2021年12月26日 原爆の町を追われて/ハーレー市民がつくる町 日高線と生きる/作兵衛さんと日本を揺る/ いのちの海	
第21回 2015年10月25日 首相官邸の前で	第47回 2018年12月08日 南京！南京！	第63回 2022年2月06日 標榜	
第22回 2015年11月28日 ハーツ・アンド・マインズ ベトナム戦争の真実	第48回 2019年1月27日 わたしの描きたいこと	自主制作映画見本市 #8 2022年3月13日 傍聴者あるいは偶然のテロリスト/ 海辺の彼女たち/ウィシュマ・サンダマリ/ オキュパイシヤンティ/ メトロレディーブルース	

●毎回の「映画の会の案内」をご希望の方は、上記のMailアドレスまで、その旨、お知らせください。

憲法を考える映画の会

〒185-0024
東京都国分寺市泉町3-5-6-303
mail : hanasaki33@me.com
TEL:042-406-0502
http://kenpou-eiga.com/